

JFETンボみち ファンクラブ通信

2019年 8月号

「トンボはどこまで飛ぶか調査2019」に参加しました！

今年も7月29日(月)～8月24日(土)まで、鶴見区・神奈川区・中区の京浜臨海部と内陸部に点在する17ヶ所の緑地やビオトープで「トンボはどこまで飛ぶかフォーラム」主催のトンボ捕獲調査が行なわれています。

JFETンボみちでは、8月5日(月)～8月7日(水)の3日間行なわれ、3種類、47頭が新規捕獲され、マーキングの後、再び大空へと放たれました。

捕獲は出来ませんでしたでしたが、ギンヤンマとウスバキトンボも飛んで来ました。



捕獲されたシオカラトンボ♂(8月5日)

調査実績(3日間で)	去年	今年
ショウジョウトンボ	6頭	2頭
シオカラトンボ	29頭	38頭
オオシオカラトンボ	2頭	7頭
トンボみちの合計	37頭	47頭

トンボとり大作戦2019 ～ 6月・7月報告 ～



トンボを待つ子どもたち(7月28日)

今年の6月7月の大作戦は、晴れ間が少なく、飛んでくるトンボの数は多くありませんでしたが、コシアキトンボが初めて現れるなど、種類数においては成果がありました。

トンボが少ないときはザリガニとりに夢中になることもたちの活躍のおかげで、たくさんのザリガニの駆除もできました。

残り3カ月も生きものたちと触れ合いましょう。
(^^)/(銀)

トンボとり大作戦2019 (JFETンボみち)						
種類名 (新規捕獲)	雄♂ 雌♀	調査日・天気・調査員数				種類別計
		6月8日	6月23日	7月13日	7月28日	
		曇り時々晴れ	曇り	曇り	曇り	
		2名	10名	6名	8名	延べ26名
ショウジョウトンボ	♂				1	1
	♀			1		1
ウスバキトンボ	♂			1		1
	♀					0
シオカラトンボ	♂			1	4	5
	♀			1	1	2
オオシオカラトンボ	♂	2		1		3
	♀				1	1
クロスジギンヤンマ	♂	3				3
	♀					0
コシアキトンボ	♂			1		1
	♀	1	1	1		3
	日合計	6	1	7	7	21

緊急特集 アメリカザリガニからヤゴを救おう！(その2) ～ 敵を知れば 百戦危うからず ～

6月に続いて、JFEトンボみちのアメリカザリガニ捕獲は、**7月末までに約600匹**にも及びました。トンボ池の広さは約80㎡なので、平均すると**1m四角あたり7匹以上のアメリカザリガニ**がいたことになります。さて今月号では、かれらの食べ物についてお伝えします。

月日	捕獲数	内訳	捕獲者
6月以前	約320匹		
7月13日	63匹	大15、中30、小18	ファンクラブ
7月15日	53匹		ファンクラブ
7月17日	46匹		ファンクラブ
7月20日	35匹		ファンクラブ
7月26日	30匹	大13、中17	ファンクラブ
7月28日	約40匹		ファンクラブ
7月中	約13匹		JFEエンジ
合計約600匹			

●アメリカザリガニは雑食、なんでも食べます！

アメリカザリガニは、水中の生きもの(ヤゴ、小魚、オタマジャクシなど)のほか、水草、落ち葉、泥の中の有機物など、なんでも食べます。

トンボ池の代表的な水草だったアサザが消えたのは、スイレンが原因かと思っていましたが、実は、アメリカザリガニが原因なのかもしれません。アメリカザリガニが増えて水草がなくなると、水草にかくれたり、卵を産みつける水中の生きものもいなくなります。水質の悪化だけでなく、生態系全体がこわれてしまいます。(銀)

(参考資料:「要注意外来生物 アメリカザリガニものがたり」、発行者:桂川・相模川流域協議会、アメリカザリガニ調査拡大実行委員会)

(シリーズ) トンボみちの仲間たち

8月3日(土)のファンクラブ活動の様子です。(撮影:柴田さん)



活動予定 ※雨天は1週間延期
 今月: 8月24日(土) 8時~10時
 来月: 9月28日(土) 9時~11時
 事前の申込みは不要です。誰でも参加可能!
 公式ホームページをご覧ください

トンボみちファンクラブ

検索

JFEトンボみち ファンクラブ通信 2019年8月号
 発行日: 2019年8月21日
 発行者: トンボみちファンクラブ
 連絡先: ファンクラブ代表 柴田 090-4627-8821
 ◆ファンクラブ通信への自由投稿をお待ちしています

※「JFEトンボみち」はJFEエンジニアリング(株)が地域の皆様に開放している公開緑地です



京浜の森ロゴマーク